

大震災の経験を日本各地の学校防災につなげる

平成 27 年度 アクサ ユネスコ協会 減災教育プログラム 助成校決定

昨今、日本各地でさまざまな自然災害が多発しており、防災・減災への取り組みの必要性、重要性が高まっています。日ユ協連では、ESD の重要なテーマのひとつでもある防災・減災分野の推進を図るため、昨年度に引き続き、アクサ生命保険株式会社の協力を得て、学校の防災・減災教育を対象にした助成事業を実施しています。

このたび、28 都道府県から 51 校の申請があり、選考の結果、今年度の助成校 21 校を決定しました。採用校には 10 万円を助成します。また、東日本大震災の記憶を東北の被災地の中だけにとどめず、日本各地の学校がその経験と教訓を学び、各地の防災・減災教育の強化につなげるための教員研修会等（助成校対象）もあわせて実施します。

平成 27 年度 助成校リスト 21 校				
都道府県	学校名	参加生徒数 (申請時想定)	関係教員数 (申請時想定)	参加住民・保護者数 (申請時想定)
北海道	北海道教育大学附属札幌小学校	455	23	(保護者/ 500
福島県	只見町立朝日小学校	69	13	(外部団体) 30
新潟県	新潟県立柏崎工業高等学校	450	50	(関係機関) 100
茨城県	つくば市立吾妻中学校	336	28	(保護者/住民) 300
千葉県	市川市立行徳小学校	180	6	(保護者/住民/市) 50
愛知県	岡崎市立常磐東小学校	48	12	(保護者/住民/大学/市) 1,000
愛知県	豊田市立藤岡南中学校	140	38	(保護者/住民) 80
愛知県	名古屋国際中学校・高等学校	200	15	(消防/大学) 4
三重県	鳥羽市立安楽島小学校	227	19	(保護者/住民) 120
滋賀県	彦根市立城陽小学校	264	20	(保護者/住民) 285
大阪府	箕面こどもの森学園	26	15	(保護者/住民/会員) 120
奈良県	奈良県立法隆寺国際高等学校	120	3	(保護者/住民) 100
和歌山県	印南町立印南中学校	10	2	3
兵庫県	神戸大学附属中等教育学校	170	7	(他校生徒教員) 160
岡山県	岡山県立岡山南支援学校	239	121	(保護者) 250
広島県	広島大学附属福山中・高等学校	122	4	(保護者/小学生) 1,000
徳島県	阿南市立桑野小学校	70	13	(保護者/地域住民) 110
高知県	高知県立須崎高等学校	273	60	30
福岡県	大牟田市立みなと小学校	272	24	(指導員等) 50
宮崎県	綾町立綾中学校	197	25	(保護者/住民) 50
沖縄県	沖縄県立宜野座高等学校	106	4	(住民) 35
助成活動に携わる関係者数（申請時想定）		3,974 人	502 人	4,377 人
		合計 8,853 人		

■主 催：公益社団法人日本ユネスコ協会連盟

■協 力：アクサ生命保険株式会社

■プログラム・コーディネーター：及川幸彦氏（日本ユネスコ国内委員会委員、宮城教育大学国際理解教育研究センター協力研究員）

■研修協力：気仙沼市教育委員会、宮城教育大学国際理解教育研究センター、京都大学大学院地球環境学堂、(特活) SEEDS Asia
気仙沼市立階上小学校(平成 27 年度)、気仙沼市立階上中学校(平成 27 年度)

○問い合わせ：日本ユネスコ協会連盟事務局・減災教育係